

令和7年 4月 3日

湖西市議会議長

馬場 衛 様

湖西市議会議員

氏名 佐原 佳美

(署名又は記名押印)

政務活動費収支報告書

湖西市議会政務活動費の交付に関する条例第6条第1項の規定により、令和6年度政務活動費について次のとおり報告します。

1 収入 政務活動費 120,000 円

2 支 出 (単位:円)

項 目	支出額	主たる支出の内容
調査研究費		
広報・広聴費		
要請・陳情活動費	29,210	交通費、宿泊費、他
研修費	87,525	交通費、参加費、宿泊費
資料作成費		
資料購入費	8,250	
合 計	124,985	

3 残 額 0 円



会 計 帳 簿

令和6年度 政務活動費

[illegible]

支 出 伝 票

湖西市議会議員

佐原 佳美

会 計 年 度	令和 6 年度		支 出 番 号	1	
項 目 (□にレ点)	☐ 調査研究費 ☐ 広報・広聴費 ☒ 要請・陳情活動費 ☐ 研修費 ☐ 資料作成費 ☐ 資料購入費				
合計支出金額		29,210 円			
枝番	支出年月日	支出内容	支 出 先	金 額	内 訳
1	令和6年 8月2日	交通費	JR 東海	17,210円	別紙「旅費内訳書」のと おり」 東京メトロ丸ノ内線請求 せず
2	令和6年 8月4日	宿泊費	アパホテル プライド	12,000円	●宿泊費 12,000 円 ●夕食加算 円 ●朝食加算 円
		参加 負担金		円	●参加負担金 円 ●振込手数料 円
		資料 購入費		円	●資料名
		その他 ()		円	
支 出 目 的		財務省等各省庁への要望活動のための旅費と宿泊費に係る費用			
備 考					

※ 領収書は別紙に添付。 ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との
関連性を記入。

旅費内訳書

出張先： 東京都
財務省・国土交通省・環境省・デジタル
庁・経済産業省

出張日： 令和6年8月8日～9日

出張者： 佐原佳美

区分			行程（路線名・駅名等）		キロ数	金額	備考	
鉄道賃	JR線	普通	鷺津	⇨	東京	276.6	4,840	
			東京	⇨	鷺津	276.6	4,840	
				⇨				
			⇨					
		新幹線 特急等	浜松	⇨	東京	257.1	4,130	指定席(繁忙期)
			東京	⇨	浜松	257.1	3,400	自由席
			⇨					
	東京メ トロ丸 ノ内線	普通		⇨				
				⇨				
	小計						17,210	
代			⇨					
			⇨					
代			⇨					
			⇨					
小計				17,210 円				
日当								
宿泊料		1	泊	12,000	円	12,000		
			泊		円			
合計				29,210 円				
行程略図								
8月8日 鷺津 ⇨ 東海道本線 浜松 ⇨ 東海道新幹線 東京 陳情・要望活動、宿泊				8月9日 陳情・要望活動 東京 ⇨ 東海道新幹線 浜松 ⇨ 東海道本線 鷺津				

領収書-No 41
窓口-No 102
駅-No 1244

領 収 書

佐原 佳美 様

金額 ￥17,210円
「消費税等込み・10%」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2024年 8月 2日
東海旅客鉄道株式会社
登録番号: T3180001031569

ご利用いただきましてありがとうございます

印 紙 税 申 告 納

付につき名古屋中村

税 務 署 承 認 済

鷺津駅

現金出納社員



写

領収書-No 41
窓口-No 102
駅-No 1244

領 収 書

佐原 佳美 様

金額 ￥17,210円
「消費税等込み・10%」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2024年 8月 2日
東海旅客鉄道株式会社
登録番号: T3180001031569

ご利用いただきましてありがとうございます

印 紙 税 申 告 納

付につき名古屋中村

税 務 署 承 認 済

鷺津駅

現金出納社員



1-2

<金額 (税込)>

10% ¥12,000-

8% ¥0-

対象外 ¥0-

<内消費税>

10% ¥1,090-

8% ¥0-

● ● ● 領 収 証 ● ● ●

No.C 250803

2021年8月8日

様

但し 宿泊代 (8月8日19時15分)

¥12,000-

朝食代 ¥1,090-

アパホテル株式会社

〒107-0052 東京都港区赤坂3丁

登録番号:T4010401043403

5万円未満非課税
100万円以下200円
100万～200万円以下 400円
200万～300万円以下 600円
300万～500万円以下 1,000円

内 訳

1. 現金

(2) クレジット ¥12,000-

3. クーポン券

4. その他 ()

上記の金額正に領収いたしました

〒100-0014 東京都千代田区永田町2-10-2

アパホテルプライド〈赤坂国会議事堂前〉

TEL 0570-057-711

FAX 03-5157-2812

※本証に担当者印なきものと並びに金額を訂正したものは無効です。

供 覧	議長	副議長	局長	次長	係長	係
[Redacted]						

様式第9号（第7条関係）

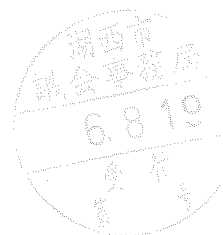
令和6年 8月 18日

湖西市議会議員 馬場 衛 様

湖西市議会議員 佐原佳美

政務活動報告書

下記のとおり政務活動を行ったので報告します。



記

項 目 (□にレ点)	☐ 調査研究費 ☐ 広報・広聴費 ☒ 要請・陳情活動費 ☐ 研修費 ☐ 資料作成費 ☐ 資料購入費
期 間	令和6年 8月8日～9日
場 所	・環境省・総務省・デジタル庁・経済産業省・財務省・国土交通省 ・衆議院第1議員会館
内 容	令和6年度湖西市要望書の説明・要望 1. 「浜松湖西豊橋道路」の早期実現に向けて 2. 物流機能の向上を図る幹線道路の整備への支援について 3. 水道スマートメーターの市内全域設置に係る財政支援について 4. 持続可能な地域の汚水処理及びカーボンニュートラルの実現に向けた、汚水処理の統一化と下水処理場の再生可能エネルギー、付加価値の創出に関する技術導入について 5. 公共施設の脱炭素化推進のためのPPAモデルによる太陽光発電設備等の導入について 6. 新最終処分場【仮称】の整備に係る財政支援について 7. 自動車関連産業の持続的発展について 8. ガバメントクラウド利用料等のランニングコストについて 9. 地方法人課税の偏在是正に当たっての市の努力への配慮について 10. 車両総重量3.5t未満の消防団車両の整備に関する支援について
目 的 (市政との関連性)	湖西市が持続・発展するための主要な取り組み事業に対する財政支援を強力に頂けるように要望活動を行った。

成 果

【8月8日】

◆環境省 滝沢求副大臣：6月は市長にお越しいただき、と御礼を。

①太陽光発電の設備導入補助金は、令和5年～7年までにて申請を。

②一般廃棄物令和6年度1565億円確保でき、更新需要に対応できるようにしたい。可能な限り予算対応したい。

◆総務相省 松本剛明大臣：湖西市は企業誘致進めたが、税金は報われない。法人住民税の偏在是正必要。東京都に法人住民税収入の30%が集中している。また、小型消防車は能登でもニーズが高く必要。

◆デジタル庁 石川昭政副大臣：挨拶

土田慎政務官：6月に市長よりも要望有。ガバメントクラウドのランニングコストを各自治体に支援したい。見積精査しベンダーになめられないように、長期継続メリットや割引をしたい。3割減を目標だが為替の関係でいつの契約が良いか。アマゾンか？〇〇か？一方発信のみでなく、相互緊密に連携してやりたい。

また、マイナ保険証に移行すると正確な患者情報により救急車利用時たらい回しが回避され、より早く的確な治療が受けられる。患者のBigデータで医薬品の開発につながる。

【8月9日】

◆経産省 斎藤健大臣：挨拶

吉田宣弘政務官：自動車産業8割に於いても、デジタル化、電動化の高度化に前向きに取り組まなければならない。「ミカタプロジェクト」で伴走型支援をしていく。中小企業の置かれている課題：人手不足に省力化などの補助カタログを公表し、メニュー拡大している。

◆財務省 瀬戸隆一政務官：国土強靱化の次の助成はキックオフした。直の交渉を。財務省としても確り個々の省庁とやり取りをして行きたい。

◆国交省 石橋林太郎政務官：国土強靱化計画5か年の最終年。来年で終わる浜松湖西豊橋道路を早く両県とつなげたい。

*森山裕自民党総務会長に挨拶

【所感】城内実衆議のご尽力、案内で、6省庁に当市の主要事業への経済的支援を依頼できた。影山市長も6月に上京して詳細説明していたので、成果が期待できる。

地方の現状を国の所管省庁に届けることは、大事な活動である。

但し、要望内容が、毎回市の推進中の事業であることから、市の後方支援の感は免れず、市議としては、市が取り組まない事業に取り組んでくれるような補助金の創設などを要望する活動も必要に思う。

また、この要望活動のために御支援下さった議会事務局にも感謝申し上げます

支 出 伝 票

湖西市議会議員

佐原 佳美

会 計 年 度	令和 6 年度	支 出 番 号	2		
項 目 (□にレ点)	☐ 調査研究費 ☒ 研修費	☐ 広報・広聴費 ☐ 資料作成費	☐ 要請・陳情活動費 ☐ 資料購入費		
合計支出金額 24,870 円					
枝番	支出年月日	支出内容	支 出 先	金 額	内 訳
1	令和 6 年 8 月 4 日	交通費	JR 東海	13,430円	別紙「旅費内訳書」のと おり
		宿泊費		円	●宿泊費 円 ●夕食加算 円 ●朝食加算 円
2	令和 6 年 8 月 7 日	参加 負担金	公益財団法人 全国市町村研 修財団	11,440 円	●参加負担金 11,000 円 ●振込手数料 440 円
		資料 購入費		円	●資料名
		その他 ()		円	
支 出 目 的	議員による条例制定の研修に係る旅費及び研修費用				
備 考					

※ 領収書は別紙に添付。 ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。



2-1

駅-No 1244 領収書-No 24
窓口-No 102

領 収 書

佐原佳美 様

金額 ￥13,430円
「消費税等込み・10%」

但し、乗車券類(クレジット扱い)として

2024年 8月 4日
東海旅客鉄道株式会社
登録番号: T3180001031569

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

鷺津駅

現金出納社員



駅-No 1244 領収書-No 24
窓口-No 102

領 収 書

佐原佳美 様

金額 ￥13,430円
「消費税等込み・10%」

但し、乗車券類(クレジット扱い)として

2024年 8月 4日
東海旅客鉄道株式会社
登録番号: T3180001031569

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

鷺津駅

現金出納社員



乗車券 (幹)
[C制] 鷺津 → 唐崎
經由: 東海道・豊橋・新幹線・湖西
8月19日から 8月21日まで有効 ¥4,070

2024.-8.-4 鷺津駅-MR発行
20142-01 (3-タ)R622C12

乗車券 (幹)
[C制] 唐崎 → 鷺津
經由: 湖西・新幹線・豊橋・東海道
8月21日から 8月23日まで有効 ¥2,840

会員本人に限り利用いただけます。

2024.-8.-4 鷺津駅-MR発行
20142-02 (3-タ)R622C45
会員証・手帳
要携帯 3割

[C制] 新幹線特急券
豊橋 → 京都
8月19日 9:39発 10:06着 [名古屋 乗換] 10:10発 10:44着
こだま 705号 C05 のぞみ 17号 C55
12号車10番E席 12号車8番E席
¥4,140 N03930 R622
2024.-8.-4 鷺津駅-MR (3-) 20142-03

[C制] 新幹線自由席特急券
京都 → 豊橋
8月21日当日限り有効 途中出場できません。
のぞみ号には乗車不可。会員本人のみ利用可能。
¥2,380
2024.-8.-4 鷺津駅-MR発行
20142-04 (3-)R622C15
会員証・手帳
要携帯 3割 経1

駅-No 1244 領収書-No 24
窓口-No 102
領収書

佐原佳美 様

金額 ¥13,430円
[消費税等込み・10%]

但し、乗車券類(クレジット扱い)として

2024年 8月 4日
東海旅客鉄道株式会社
登録番号: T3180001031569

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

鷺津駅

現金出納社員

区分			行程（路線名・駅名等）		キロ数	金額	備考	
鉄道賃	J R 線	普通	鷺津	⇨	唐崎	251.0	4,070	
			唐崎	⇨	鷺津	251.0	2,840	ジパング3割引利用
				⇨				
			⇨					
		新幹線 特急等	豊橋	⇨	京都	220.0	4,140	指定席
			京都	⇨	豊橋	220.0	2,380	指定席利用せず
			⇨					
	線	普通		⇨				
				⇨				
	小計						13,430	
代			⇨					
			⇨					
代			⇨					
			⇨					
小計				13,430 円				
日当			日		円			
			日		円			
宿泊料			泊		円		参加負担金として支払い	
			泊		円			
合計				13,430 円				
行程略図								
8月19日 鷺津 ⇩ 豊橋 ⇩ 京都 ⇩ 唐崎 ＜セミナー参加＞ 全国市町村国際文化研修所 (泊)		8月20日 ＜セミナー参加＞ 全国市町村国際文化研修所 (泊)		8月21日 ＜セミナー参加＞ 全国市町村国際文化研修所 唐崎 ⇩ 京都 ⇩ 豊橋 ⇩ 鷺津 湖西線 東海道新幹線 東海道本線				

JAキャッシュサービス

ご利用明細票

毎度ありがとうございます。ご利用明細は下記の通りでございます。
 どうぞお確かめください。裏面の「ご案内」もあわせてご覧ください。

取引金融機関・店	取扱金融機関・店	機番	通番
[Redacted]			
取扱日	口座番号等		
06-08-07	[Redacted]		
お取引内容	お振込み		
手数料	¥440	お取引金額	¥11,000
おつり	[Redacted]	お取引後残高	
時刻	15:55	[Redacted]	
お支払可能残高			

滋賀銀行
 唐崎支店

[Redacted]
 サイ)セソコツチヨウソクソツユウサ"イタ
 "ソ様
 コサイツキ"カイ サハラヨ
 ユミ様

*印*紙*紙*申*告*納

*印*紙*紙*申*告*納

*印*紙*紙*申*告*納

お振込日06-08-08

JAバンク

JAキャッシュサービス

ご利用明細票

毎度ありがとうございます。ご利用明細は下記の通りでございます。
 どうぞお確かめください。裏面の「ご案内」もあわせてご覧ください。

取引金融機関・店	取扱金融機関・店	機番	通番
[Redacted]			
取扱日	口座番号等		
06-08-07	[Redacted]		
お取引内容	お振込み		
手数料	¥440	お取引金額	¥11,000
おつり	[Redacted]	お取引後残高	
時刻	15:55	[Redacted]	
お支払可能残高			

滋賀銀行
 唐崎支店

[Redacted]
 サイ)セソコツチヨウソクソツユウサ"イタ
 "ソ様
 コサイツキ"カイ サハラヨ
 ユミ様

*印*紙*紙*申*告*納

*印*紙*紙*申*告*納

*印*紙*紙*申*告*納

お振込日06-08-08

JAバンク

領 収 書

湖西市議会 佐原 佳美 様

金額 11,000 円

但し、 令和6年度市町村議会議員研修[3日間コース]「地方議員の
ための政策法務～政策実現のための条例提案に向けて～」

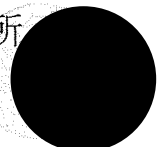
の 研修に要する経費

として上記の金額を領収いたしました。

令和6年8月8日

〒520-0106
滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号

公益財団法人全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修所
分任出納役 津田 誠司



領収書No. 317

供 覧	議長	副議長	局長	次長	係長	係
[Redacted]						

2

1

式第9号（第7条関係）

令和6年9月2日

湖西市議会議長

馬場 衛 様

湖西市議会議員 佐原佳美

政務活動報告書

下記のとおり政務活動を行ったので報告します。

記

項 目 (□にレ点)	☐ 調査研究費 ☐ 広報・広聴費 ☐ 要請・陳情活動費 ☒ 研修費 ☐ 資料作成費 ☐ 資料購入費
期 間	令和6年8月19日～21日
場 所	滋賀県大津市唐崎二丁目13-1 全国市町村国際文化研修所（JIAM）
内 容	令和6年度 市町村議会議員研修〔3日間コース〕「地方議員のための政策法務～政策実現のための条例提案に向けて～」 【8月19日】講義 13：00～14：30「地方議員と政策法務」新潟大学副学長・経済学部 宍戸邦久教授 14：45～16：25「法制執務の基本」関西学院大学法学部小川大和教授 演習導入：16：40～17：00 新潟大学副学長・経済学部 宍戸邦久教授 【8月20日】演習：9：25～18：15「こども育成・教育推進に関する条例作成」 【8月21日】 9：00～12：00 演習1班～6班の発表・意見交換・講評 宍戸邦久教授 「こども育成・教育推進に関する条例」作成 1～4班 「議会基本条例」作成 5, 6班
目 的 （市政との関連性）	市民の福祉向上の政策実現の方法として条例制定・策定を提案できる議員力を養う。

成 果

- ① 【「地方議員と政策法務」新潟大学副学長・経済学部 宍戸邦久教授】
- ② H12年・2000年「地方分権一括法」施行により国よりの「機関委任事務」が「地方に降ろす」という形は無くなったが、まだまだ、行政マンの中に潜在意識として残っている。
- ・ H5～11年：第1次分権改革、H13年地方分権改革推進会議発足、H18～25年第2次分権改革
 - ・ H26年：第4次一括法成立（国から地方、都道府県から指定都市への権限移譲）以後毎年、義務付け・枠付けの見直しがされている
- ③ 権限移譲されたことで、市町村でその市町に見合った条例策定をして住民サービスが向上できるようになり、議員がその執行に採決権を持ち関与できることになり、仕事量が増えた。つまり、議員が条例作成を提案して福祉向上の為の施策を行政に推進して貰う働きかけができるようになった。
- ④ 第2次分権改革：地方に対する規制緩和：「義務付け・枠付け」の仕事のやり方。国の定める法律にかいてあるから義務付け。当該団体の条例で決めた方法で実施し、責任を取ることに見直す。議員は時代に合っているか監視する。現在概ね自治事務7割、法定受諾事務3割
- ⑤ 分権の目的は、国の法律でなく市の条例で市民が生活しやすく「ハッピー」になること。
- ・ 自主立法で攻めの法務を＝「政策法務」
- 【「法制執務の基本」関西学院大学法学部小川大和教授】
- ⑥ 条例を作る時は「原則として、文理解釈（法令の規定の文字に即して解釈する）に徹して条文を作るべき」住民が素直に読んでわかること
- ⑦ 法の解釈（自治事務に対する特段配慮義務）：自治法2-⑬国は、地方公共団体が地域の特性に応じて当該事務を処理することができるように特に配慮しなければならない。⇒現在各省庁から出されている通知は、技術的助言に過ぎないため、通知に縛られることなく、法令を自ら解釈し自ら執行していく事が重要。
- ⑧ 《条例立案の留意点》 条例制定権の3つの限界
- ・ 当該自治体の事務に関するもの（地方自治法14条1項）国、都道府県の事務に関して定めることはできない・法令に違反しないこと（憲法94条、地方自治法14条1項）
 - ・ 憲法に反しないこと（憲法98条1項）
- ⑨ 《条文作成の留意点》
- ・ 既存の条例を参考にしても既存の条例に縛られない。政策を明確にして違う形できちんと書く。
 - ・ 他人の視点で考える。誰が見ても自分が思っている通りに解釈してくれるか。
- ⑩ 《条例の基本形式》目的⇒基本理念⇒定義⇒責務⇒政策手法1.2.3.⇒実効性確保手法⇒他
- ⑪ 2日目は一日中、班分けされた他市町議員とこども育成に関する条例づくりをしたがタイトルを決める前に、6人の自己紹介に半日掛かった。議論で生み出す必要性を再認識した。

【所感】

新潟大学の宍戸先生より、講義の冒頭に「国」「県」「市」の関係を図で書いてみるように言われ、私は、縦に国を一番上にして書いた。理想は、並列と。横並びに平等な姿が地方分権の形だがまだまだ、無意識に国が上と思い、要望活動もしている。

国の取組む新規事業でも、それぞれの市町に応じた必要な課題を解決すべく理念条例を提案して政策実現を図ることができると思った。そのためには、議員間討議が大事と丸1日の演習を通じて感じた。

条例という形で政策提案できる議会にスキルアップしなければと思う。

※ 政務活動を行ったことが分かる資料等（視察、研修会、報告会、会議等）を添付すること。

支 出 伝 票

湖西市議会議員

佐原 佳美

会 計 年 度	令和 6 年度	支 出 番 号	3		
項 目 (□にレ点)	☐ 調査研究費 ☐ 広報・広聴費 ☐ 研修費 ☐ 資料作成費	☐ 要請・陳情活動費 ☒ 資料購入費			
合計支出金額 8,250 円					
枝番	支出年月日	支出内容	支 出 先	金 額	内 訳
		交通費		円	別紙「旅費内訳書」のとおり
		宿泊費		円	●宿泊費 円 ●夕食加算 円 ●朝食加算 円
		参加負担金		円	●参加負担金 円 ●振込手数料 円
	令和 6 年 8 月 10 日	資料購入費	(株)日本教育新聞社	8,250円	●日本教育新聞購読料 8,9,10 月分 @2,750 円×3 カ月
		その他 ()		円	
支 出 目 的		最新の教育政策や学校課題の解決策ニュースを知り、議員活動の参考資料に活用するため。			
備 考					

※ 領収書は別紙に添付。 ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。

3

振替払込請求書兼受領証(振込金(兼手数料)受領書)

この受領証は、大切に保管してください。	日本教育新聞社	千	百	十	万	千	百	十	円
	振込先	銀行							
	おなまえ	支店							
	ご依頼人	佐原 佳美							
	料金	(消費税込み)							
備考	2024年8月~10月								
(ゆうちょ銀行)									

請求書

2024年 8月 5日

佐原 佳美

様

「日本教育新聞」をご購読賜りまして厚く御礼申し上げます。
下記の通りご請求申し上げます。
※お支払い方法についてはこの請求書の裏面をお読みください。



株式会社日本教育新聞社
代表取締役社長 〇〇〇〇
東京都港区白 〇〇
電話 03 (3) 〇〇 〇〇
《お支払い先》
・振替払込 00150-8-196500
・銀行振込 みずほ銀行虎ノ門支店
・口座名義 株式会社日本教育新聞社

合計請求額	8,250 円	読者コード	59-551200	請求書番号	0004710436
(内税)					
【お願い】 銀行からのご送金の際は、ご依頼人の前に上記の読者コードを入力してください。					
	品 名	部 数	期 間	金 額	備 考
前回請求額				円	
今回入金額				円	
差引繰越額				円	
今回請求額	日本教育新聞	1部	3ヶ月分	8,250 円	2024/08-2024/10
合計請求額	日本教育新聞	1部	3ヶ月分	8,250 円	2024/08-2024/10

支 出 伝 票

湖西市議会議員

佐原 佳美

会 計 年 度	令和 6 年度		支 出 番 号	4	
項 目 (□にレ点)	☐ 調査研究費 ☐ 広報・広聴費 ☐ 要請・陳情活動費 ☒ 研修費 ☐ 資料作成費 ☐ 資料購入費				
合計支出金額 62,655 円					
枝番	支出年月日	支出内容	支 出 先	金 額	内 訳
3	令和6年 9月26日	交通費	JR 東海	40,170円	別紙「旅費内訳書」のと おり」
1	令和6年 9月25日	宿泊費	(株) JTB	13,100円	●宿泊費 13,100 円 実際の費用は、18,700 円 だが、旅費規定により 13,100 円計上する。
2	令和6年 9月25日	参加 負担金	(株) JTB 【第19回全国市 議会議長会研究フ ォーラム実行委員 会】	9,385 円	●参加負担金 9,000 円 ●振込手数料 385 円
		資料 購入費		円	●資料名
		その他 ()		円	
支 出 目 的		議員による条例制定の研修に係る旅費及び研修費用			
備 考					

※ 領収書は別紙に添付。 ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との
関連性を記入。

収入印紙

〒020-0024
岩手県盛岡市菜園1-12-18
盛岡菜園センタービル4階株式会社JTB
盛岡支店

領収証番号: 324394317000278001

登録番号: T8010701012863

領 収 証

佐原 佳美 様

下記のとおり領収いたしました。

領収額合計 18,700円 (税込)

イベント名 第19回全国市議会議長会研究フォーラムin盛岡

イベント会期 2024年10月09日 ~ 2024年10月10日

請求額合計	(税込)	内消費税/税区分
	18,700円	1,700円 -
(10%対象)	18,700円	1,700円 -
(8%対象)	0円	0円 ※1
(対象外)	0円	0円 ※2

入金額 18,700円

請求残額 0円

※1 軽減税率適用

※2 消費税対象外商品

領収証備考

明細は次頁以降をご参照ください。

領 収 明 細

領収証発行日: 2024年10月25日
2 / 2

領収額合計 18,700円 (税込)

【内訳】

イベント名 イベント会期		第19回全国市議会議長会研究フォーラムin盛岡 2024年10月09日 ~ 2024年10月10日				
申込日	ご利用日・内容	本体単価 (税込)	数量	本体合計 (税込)	税区分 内消費税	
2024年08月03日	2024年10月09日 ホテルメトロポリタン盛岡(本館)(シ ングル／一泊朝食付) 佐原 佳美 様	18,700円	1	18,700円	10%	
	① 請求額合計			18,700円	1,700円	
	(10%対象)			18,700円	1,700円	
	(8%対象 ※1)			0円	0円	
	(対象外 ※2)			0円	0円	
	② 入金額			18,700円		
	③ 請求残額			0円		

※1 軽減税率適用
※2 消費税対象外商品

第19回全国市議会議長会研究フォーラム in 盛岡

令和6年9月25日

佐原 佳美 様

参加費領収書

東京都千代田区平河町2-4-2

第19回全国市議会議長会研究フォーラム実行

委員長 坊 恭 寿

金 9,000 円 (不課税・消費税対象外)

第19回全国市議会議長会研究フォーラム in 盛岡の参加費として

令和6年10月9日・11日開催 (盛岡市)

4-1

写

JAキャッシュサービス

ご利用明細票

毎度ありがとうございます。ご利用明細は下記の通りでございます。
どうぞお確かめください。裏面の「ご案内」もあわせてご覧ください。

取引金融機関・店	取扱金融機関・店	機番	通番
[Redacted]			
取扱日	口座番号等		
06-09-25	[Redacted]		
お取引内容	お振込み		
手数料	¥385	お取引金額	¥27,700
おつり	お取引後残高		
時刻	12:16	[Redacted]	
お支払可能残高		[Redacted]	

みずほ銀行
十四号支店

か) JTB様

248-0サハラヨシミ様

ホテルメトロポリタン盛岡本店
18,700
7本700参加費 ¥9,000
¥27,700

*印紙税申告済

税務署承認済

JAバンク

JAキャッシュサービス

ご利用明細票

毎度ありがとうございます。ご利用明細は下記の通りでございます。
どうぞお確かめください。裏面の「ご案内」もあわせてご覧ください。

取引金融機関・店	取扱金融機関・店	機番	通番
[Redacted]			
取扱日	口座番号等		
06-09-25	[Redacted]		
お取引内容	お振込み		
手数料	¥385	お取引金額	¥27,700
おつり	お取引後残高		
時刻	12:16	[Redacted]	
お支払可能残高		[Redacted]	

みずほ銀行
十四号支店

か) JTB様

248-0サハラヨシミ様

ホテルメトロポリタン盛岡本店
18,700
7本700参加費 ¥9,000
¥27,700

*印紙税申告済

税務署承認済

JAバンク

写

駅-No 1244 領収書-No 5
窓口-No 102

領 収 書

佐原 佳美 様

金額 ￥40,170円
「消費税等込み・10%」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2024年 9月26日
東海旅客鉄道株式会社
登録番号：T3180001031569

ご利用いただきましてありがとうございます

印 紙 税 申 告 納

付につき名古屋中村

税 務 署 承 認 済

鷺津駅

現金出納社員

駅-No 1244 領収書-No 5
窓口-No 102

領 収 書

佐原 佳美 様

金額 ￥40,170円
「消費税等込み・10%」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2024年 9月26日
東海旅客鉄道株式会社
登録番号：T3180001031569

ご利用いただきましてありがとうございます

印 紙 税 申 告 納

付につき名古屋中村

税 務 署 承 認 済

鷺津駅

現金出納社員

旅費内訳書

出張先： トーサイクラシックホール
ル岩手（岩手県民会館）

出張日： 令和6年10月9日～10月10日

出張者： 佐原 佳美

区分		行程（路線名・駅名等）		キロ数	金額	備考
鉄道賃	JR線	普通	鷺津 ⇨ 盛岡	811.9	10,190	往復割引▲1,140
			盛岡 ⇨ 鷺津	811.9	10,190	往復割引▲1,140
		新幹線 特急等	浜松 ⇨ 東京	257.1	3,930	指定席
			東京 ⇨ 盛岡	535.3	6,230	指定席
			盛岡 ⇨ 東京	535.3	6,230	指定席
			東京 ⇨ 浜松	257.1	3,400	自由席
	普通					
小計					40,170	
代						
代						
小計		40,170 円				
日当			日	円		
			日	円		
宿泊料		1	泊	13,100 円	13,100	
			泊	円		
合計		53,270 円				
行程略図						
【1日目】 鷺津 ⇨ 東海道本線 浜松 ⇨ 東海道新幹線 東京 ⇨ 東北新幹線 盛岡 <セミナー参加> <宿泊>		【2日目】 <セミナー参加> 盛岡 ⇨ 東北新幹線 東京 ⇨ 東海道新幹線 浜松 ⇨ 東海道本線 鷺津				

供 覧	議長	副議長	局長	次長	係長	係

式第9号（第7条関係）

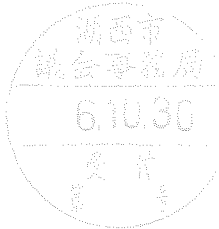
令和6年10月30日

湖西市議会議長
馬場 衛 様

湖西市議会議員 佐原佳美

政務活動報告書

下記のとおり政務活動を行ったので報告します。



記

項 目 (□にレ点)	☐ 調査研究費 ☐ 広報・広聴費 ☐ 要請・陳情活動費 ☒ 研修費 ☐ 資料作成費 ☐ 資料購入費
期 間	令和6年10月9日～10日
場 所	トーサイクラシックホール岩手（岩手県民会館）岩手県盛岡市内丸13-1
内 容	【10/9】13時 開会式 ビデオメッセージ：菅 義偉 前内閣総理大臣 他 14：20 パネルディスカッション「地方議会の課題と主権者教育」 コーディネーター井柳美紀 静岡大学人文社会科学部教授 パネリスト 土山希美枝 法政大学法学部教授 越智大貴 一般社団法人WONDER EDUCATION代表理事 渡辺嘉久 読売新聞東京本社教育ネットワーク事務局 遠藤正幸 盛岡市議会議長 17：40～18：40 意見交換会（メトロポリタン盛岡NEWWING） 【10/10】9時 課題討議「主権者教育の取組報告」 コーディネーター 河村和徳 東北大学大学院情報科学研究科准教授 事例報告者 白鳥敏明 伊那市議会前議長 諸岡覚 四日市市議会前議長 服部香代 山鹿市議会議長 11時 閉会
目 的（市政との関連性）	大会テーマ「主権者教育」の先進事例を学び湖西市や市議会に提案する為。

成 果

- 菅 義偉前内閣総理大臣：H23年6月廃止となった議員年金だが、来年の通常国会で厚生年金加入が取り上げられるかもしれない。
- 土山希美枝氏：主権者教育は選管が行うもの。誰のための主権者教育か。
「高校生議会」開催を議会が主導するのは、何のためか。其々の現場で確認すべき。
議会としては、将来の市民に行政でも議会でもでもなく、多様な利害や意見をモザイクのように形成する場としての議会の特徴を考える「実践的教育の場」として使ってもらいたい。
・議会が「主権者教育」をするのではなく学び合うこと。
- 越智大貴氏：こども・若者「と」（意見交換の）機会を作ることが大事。若者は、社会の役に立ちたいけど、自分が関わっても何も変わらないと思っています。⇒「自分たちの行動で、国や社会を変えられる」感覚を持つことがカギ。
- 渡辺嘉久氏：「自分の未来をサポートする政策の政党・候補者を選ぼう。」と候補者の政策の比較をすることを助言すると投票行動が変わる。
- 熊本県山鹿市議会服部香代議長：山鹿市議会は、小学校で「シチズンシップ教室」として取り組んだ。⇒民主主義を学ぶ。⇒市議会、議員の仕事、選挙の意義⇒自分達の地域のことは、自分たちで決めるにたどり着く。

【所感】子ども達に教えてあげるために「〇〇議会」を開催するのではなく、子ども達の意見を聴き、学び、市政に提案することが、議員としての使命。

高校生議会を行うにしても、先ず、伊那市議会のように、議会傍聴から導入部として設定すべきではないか。

山鹿市議会の「シチズンシップ教室」で子ども達と市民としての役割を学ぶ中での選挙行動に繋がないと、議会は、何をしたいのかが不明確。

これまで、何となく釈然としなかった我が議会の「高校生議会」の取組が、整理された。

※ 政務活動を行ったことが分かる資料等（視察、研修会、報告会、会議等）を添付すること。